

和光市勤労福祉センター（アクシス）意見交換会の要点記録②

- 日 時：令和4年8月20日（金）10：00～12：20
- 場 所：勤労福祉センター 会議室
- 出席者：利用者等 16名
- 事務局：産業支援課長 平川、産業支援課課長補佐 大里、
産業育成支援担当統括主査 南雲

- 1 開 会 …… 大里
- 2 職員自己紹介
- 3 挨拶 …… 平川
- 4 説 明 …… 南雲
- 5 意見交換会

出席者 最初にお願いしたいことがあります。1つ目は過去に行ったアンケート結果の公表です。2つ目は今回の意見交換会の議事録と録音されたデータの公表をしていただきたいです。

事務局 アンケート結果は在り方検討委員会の資料としてホームページで公開しており、会議録、資料はアクシスの館内に5部置かせていただきました。
また、録音データの公表は難しいので、会議録を公開したいと思っております。

出席者 ネット環境がない人もいるので、紙ベースでもっとわかりやすいところに置いてください。

出席者 第37号議案が可決されていて、陳情も採択されています。私たちの希望を取り入れて変更してくれる可能性はあるのでしょうか。

事務局 10月以降はこの内容ですが、アクシスを改善し継続運営するためには、皆さんの意見は必要でお聴きしていきたいと思っております。いただいたご意見は持ち帰って検討したいと思っております。その後、報告会で皆様にお知らせします。

出席者 検討したことや意見をどう反映したのかなどの報告会はいつ頃行う予定ですか。

事務局 10月を予定しています。

出席者 アスレチックルームを継続したいという意見は市長に伝えてもらえるのでしょうか。

事務局 当然市長に報告いたします。

出席者 年間200万円の収入で3,000万円の維持管理費が必要な建物を誰が残してほしいと言ったんですか。

出席者 アスレチックルームを残してほしいというのが一番です。スペースはあるのになぜ継続できないのでしょうか。

事務局 一番は人件費といったところになります。

出席者 時間とか日にちを減らして人件費を削減するという考えはないのですか。

事務局 10月1日からの運営について、アスレチックルームを残してほしいというご意見がありましたので、一番かかる人件費をどういうふうに削ればいいのかと考えております。

魅力ある施設にするために、皆さんの知恵を拝借しながら検討していきたいと思っています。

出席者 10月1日まであまり時間がありませんので、早めに方向性を決めてほしいです。

出席者 トレーニングマシンのリースを市での契約に切り替えはできないのですか。

事務局 事業者と協議を進めていきます。

事務局 トレーニングマシンの最低限必要な知識を得てもらうには初回講習会は必要だと思っておりますが、アスレチックルーム利用者がボランティア的に初心者への補助をしていただくことは可能でしょうか。

出席者 実際フリーウェイトは使っている時間よりも休んでいる時間が長く、自然と交代にやっているところがすごく良いところなので、初心者の方も含めてやっていくことは和光市では自然とできる文化が育ってきていると思います。

出席者 初心者向けの講習会は日にちを決めて、何人かまとめて出てくれたら、コミュニティができて良いと思います。そういった集客の方法も検討していきたい思い

ます。

出席者 縮小してもアスレチックルームを残したいという意見を何とかしていただきたい
と思います。

出席者 受付業務にお金がかかるのなら、無人でできるようなシステムはできませんか。

事務局 システムの維持管理費でコストがかかるということも考えられます。

出席者 光熱水費の 360 万円は、お風呂もあることの設定での金額ではないですか。これ
でシャワーを使わせてくださいと言っても却下ですか。

事務局 シャワーのみの使用でもボイラーを使うことになってしまいます。市としてもシ
ャワーだけの使用を検討しましたが、それは難しいことだと判断しました。

出席者 家庭用の給湯器でシャワーだけ繋ぐことはできませんか。

事務局 ご意見は承りますが、難しいと思います。

出席者 アスレチックルーム利用料は、コロナの前は年間 900 万円の収入がありました。
人件費とリース料と差し引いた収入で修繕費に充てられるという可能性はありませ
んか。

事務局 収入を得る時には条例上規定していないと得られません。トレーニングマシンを
そのままにして続けられるよう、案を出し合っているところです。条例に基づき手
続上問題がないかどうかということ、政策課や財政課などと調整させていただき
たいと思います。

出席者 アスレチックルームを残して行くという気持ちはあるのですか。

事務局 どうにかしたいと思って考えを捻り出しているところですが、法令上できること
か確認ができていないところで、皆さんに案をお話ししても期待させるだけで、残
念な思いをさせてしまう可能性もあるので、そこは申し訳ありません。

出席者 今までの話しの中で、人件費を削減する、ボイラーが古くなったから廃止する
というのは理解できるけれど、それとセットでアスレチックルームも廃止という
ところが利用者として非常に残念に思っていたところです。

相手があることなのでわからないですが、利用者の立場で検討いただいて道を
探っていただきたいというのが利用者の願いです。

出席者 可能な限り教室も残してほしいと思います。

また、団体登録をして活動をするにもアクシスの利用料は他の公共施設と比べて非常に高いです。継続に活動する団体は使用料の減額などの検討をお願いします。

事務局 使用料の基本的な金額は変えられないのですが、公民館などの他の施設の例を参考に検討させていただきたいと思っています。

事務局 予算のこともあるので教室の開催は数回しかできないのかなと思っています。

出席者 運動は習慣なので、数回では厳しいです。

事務局 下半期予算はもう決まっているので、来年度はそういったことも踏まえ検討します。

出席者 10月からどういうふうな流れになりますか。

事務局 来年度の市の予算の計上は秋から始まりまして1月に内示、3月の議会に当初予算を上程して可決された場合、4月1日から1年間の予算執行がされることとなります。今後についてどうするのかの検討については、縮小ということがいったん決まっておりますので、意見を反映しながらも縮小した予算を組んでいきます。その中でも来年度からはアンケートなどのニーズ調査をしまして、5、6年度と検討し、7年度に運営方針を固め8年度から新しいアクシスの運営ができたかと考えております。

出席者 利用者の立場から次に向けてどういうことができますか。

事務局 運営委員会を立ち上げたいと考えています。そこで、利用者の方に参加していただいて意見をどんどん言っていただいて一緒に検討していただきたいと思います。

出席者 見直しに令和8年度までかかるということをしていましたが、それであれば一旦アクシスを閉鎖してしまって、令和8年度までかかる予定の予算を積み立てて行くという形はできませんか。

事務局 一旦閉鎖、休止をしてしまった間の予算の積み立ては、市の財政運用的にできません。休止してしまうと復活するのが難しくなるので、アクシスは必要な施設で、利用者の方に使っていただきたいと思います。

アクシスの運営のために貴重なご意見をありがとうございます。皆さんの意見がどういうふうに反映されたのか、今の状況から進んだ情報を報告させていただき

いと思いますので、よろしく申し上げます。

6 閉会